



2021-2022 年度
3月号
NO. 390

THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO HIGASHI

CHARTERED 1988

〒135-0016 江東区東陽 2-2-20 東京 YMCA 東陽町コミュニティーセンター内 TEL03-3615-5565

強調月間

CS
メネット

国際会長：Kim Sang-chaе (Korea) 主題:「世界とともにワイズメン」
アジア太平洋地域会長：大野 勉 (神戸ポート) 主題:「100年を越えて変革しよう」
東日本区理事：大久保知宏(宇都宮) 主題:「変化をたのしもう！」
関東東部部長：大澤和子(所沢) 主題:「地域に世界に広げよう青少年を支えるワイズの輪・和・ワ」
東京ひがしクラブ会長：高野真治 主題「摂取不捨」～えらばず、きらわず、見すてず～

3月例会

とき 2022年3月10日(木)
19:00~20:30
※ zoomにて開催

ところ 東陽町センター「YMCA ホール」

受付 須田哲史
司会 金丸満雄

★プログラム

開会

会長挨拶 会長 高野真治

平和への祈り 竹内 聡

今月の誕生日・結婚記念日

リモートピースウォーク 金丸満雄

・画像で巡るピースウォーク

・ピースウォークの思い出

東日本区大震災11年後の今 竹内 聡

各種報告/スマイル

閉会挨拶 副会長 千代一郎

平和を願う

— 聖フランチェスコの祈り —

神よ、わたしをあなたの平和の使いにしてください。
憎しみのあるところに、愛をもたらすことができますように。

いさかいのあるところに、赦しを
分裂のあるところに、一致を
迷いのあるところに、信仰を
誤りのあるところに、真理を
絶望のあるところに、希望を
悲しみのあるところに、喜びを
闇のあるところに、光をもたらすことができますように、助け、導いてください。

神よ、わたしに、慰められることよりも、慰めることを、理解されることよりも、理解することを、愛されることよりも、愛することを望ませてください。

自分を捨てて初めて自分を見出し、赦してこそゆるされ、死ぬことによつてのみ永遠の生命によみがえることを深く悟らせてください。

✠ 今月の聖句 ✠

『平和を実現する人々は幸いである。その人たちは神の子と呼ばれる。』

— マタイによる福音書第5章9節 —

私たちは戦争のない平和な
世界を祈ります！



2月例会

出席者 12名 ビジター 3名
会員出席数 8名 ゲスト 1名
在籍数 12名
(広義会員2名)

ひがし会員出席率 80%

スマイル

1月 20,000 円

累計 29,000 円

2021-2022 年度役員

会長 高野真治
副会長 千代一郎
書記 金丸満雄
会計 須田哲史
担当主事 沖 利柯

2月例会報告

野澤一弘

2月10日、今朝から関東地方は大雪が降るとマスコミは大騒ぎをしている。2月例会はコロナのオミクロン株のためズームで持たれることになった。結局23区は積雪がわずかで路面を濡らすぐらいで終わった。

さて、本日の例会は所沢クラブの小林勉氏をお招きし「人工衛星と私たちの暮らし」との項目で卓話をしていただいた。種子島宇宙センターで衛星が打ち上げられているという位の関心がなかった私が4種類の種別（ひまわり・しきざい・だいち・みちびき）があり、宇宙に8,014個も飛んでいるとの事で驚いた。経済誌の日経ビジネスに2022年経済予測30業種の記事を読んでいると、その中で“保険”の欄があり、台風や地震といった大規模災害時に被害状況を早期に把握したり、その時の支払いを迅速に行ったりするためには、人工衛星やドローンが是非とも必要条件になって来つつあると載っており、利用方法の一つとしてなるほどと理解した。また、小林さんから送られた資料（パワーポイント）も、卓話された内容説明に大変役立った。高齢者にとって（いやな言葉だが）、理解力と判断力のおくれはどうしょうもないので、自分を啓発させる意味での卓話例会を、コロナ感染の激しい時に企画していただきたいと思う。本日のゲストとしては、大澤和子関東東部部長とご友人の坂本さん、そして江東クラブの藤井寛敏さんが参加して下さいました。感謝をしています。



※2月23日のピンクシャツデーに向けて、出席者はピンク色のものを身に着けて参加。

+++++



★今月の誕生日

須田哲史さん(1日)

斎藤蓉子小姐(6日)



YMCAコーナー

担当主事 沖 利江

▼第16回子育て講演会

1月29日、「第16回子育て講演会」をオンライン配信の形式で開催しました。NHK「すくすく子育て」の講師としても活躍されている汐見稔幸氏（東京大学名誉教授、白梅学園大学名誉学長、日本保育学会理事）に「ポストコロナ・これからの時代に向けて！子育てで大切にしたいこと」と題してお話しをいただき、子育て中の保護者を中心に414名が参加し好評でした。会員と職員有志による子育て講演会実行委員会が準備と運営を担い、28団体(法人)より協賛をいただきました。

▼第23回愛恵エッセイ募集

愛恵福祉支援財団と東京YMCAとの共催による第23回愛恵エッセイ募集「豊かな福祉社会を創るために」は、「パンデミック（感染症）と私たち」をテーマに作品を募集したところ、一般の部127人、専門職の部7人、学生の部139人から応募がありました。今後、審査会で選考された入賞者が表彰を受ける他、入賞作品を集めた作品集が発行される予定です。

▼ピンクシャツデー

全国YMCAで取り組んでいるいじめ反対キャンペーン「YMCAピンクシャツデー」は、今年は2月23日に設定されていました。東陽町コミュニティセンターでは「みんな、ちがっても楽しいね！」をテーマに、ポーポキというしっぽがカラフルな猫のお話から、一人ひとりが違



っていることが素敵なことなのだ子どもたちに伝えました。「友達ってなに色？」と問いかけ、好きな色紙を選んで選んだ理由を書いてもらいました。おかげで素敵なカラフルなポーポキが生まれました。

▼第7回平和展「東京大空襲体験絵画展」

戦後77年目を迎えます。日々のちや平和の大切さを痛感しますが、3月1日～9日、すみだ郷土文化資料館よりおかりした東京大空襲の体験絵画展を東陽町コミュニティセンターロビーで開催します。開館中は無料でご覧になれます。是非足をお運びください。

▼東日本大震災を忘れない

東日本大震災からは経過していますが、まだ復興への支援は必要です。石巻広域ワイズメンズクラブを通して購入した物産を、3月9日～11日東陽町コミュニティセンターロビーで物産展として販売いたします。購入することが支援となりますので、販売にご協力をお願いいたします。

